Press Release
報道関係各位

2026年10月23日
キャロウェイゴルフ株式会社
callawaygolf.jp

# キャロウェイ
# 全溝フェース＋スピンポケット搭載で
# どんなライでもハイパフォーマンス
# FULL TOE SPウェッジ

キャロウェイゴルフ株式会社（港区南青山 社長：庄司明久）は、「FULL TOE SPウェッジ」を2026年11月13日より、全国のキャロウェイゴルフ取扱店とキャロウェイ オンラインストア(callawaygolf.jp) にて限定発売いたします。

パーオンできず、グリーン近くからアプローチショットを強いられるシーンは、ゴルファーであれば誰もが経験します。ハイレベルなコースであればあるほど、多くの仕掛けが施してあり、インパクト時に打点がずれてしまうようなタフなコンディションも少なくありません。「FULL TOE SPウェッジ」は、難しいシチュエーションであっても、やさしくピンの根元を狙っていくことができる、キャロウェイの新しいラインアップです。ヘッドには、トウ側が高い大きな形状と、フェースの全面に溝を入れるフルスコアラインを採用。オフセンターヒットでも、充分なスピンを生み出してくれるようになっています。また、内部にはOPUS SPウェッジ同様、スピンポケットと呼んでいる空間も設置。これにより生まれた余剰重量をフェース上部に再配分することで高重心化がさらに促進され、これまで以上にしっかりと止まる性能を発揮します。ロフトラインアップは54度から60度まで、2度刻みの4種類で、ソール形状は、とくにヒール側の面が落とされている「J」グラインドが導入されています。

## FULL TOE SP（フル トウ エスピー）ウェッジ




FULL TOE SP

2026年11月13日発売予定　限定発売製品

【価格】¥31,900 (税抜価格￥29,000)






Press Release
報道関係各位

2026年10月23日
キャロウェイゴルフ株式会社
callawaygolf.jp

# FULL TOE SPウェッジ

## ■じつはトウ側でのヒットも多いアプローチショット

グリーンサイドからウェッジでアプローチショットを行った際、じつはフェースセンターよりもトウ側でヒットしていることが多くあります。また、フェースを開いて使うと、コンタクト面は自然とトウ側に寄ります。これらのようなときでも充分にスピン性能やコントロール性能を発揮できるのが、「FULL TOE SPウェッジ」です。



トウ側の端まで入れられた溝が特徴的。溝と溝の間には、ディープフェーサーレーザーも施されている

## ■フェースを開きやすく、斜めに長く使える

「FULL TOE SPウェッジ」は、トウ側を高く大きくした形状と、フェース全面に入れられたフルスコアラインが特徴的です。これにより、トウ側でのヒットでも充分にスピンが入り、安心してフェースを開くこともできます。フェース面をヒール下部からトウ上部に向けて斜めに長く使っていくイメージも出やすいため、通常のアプローチショットはもちろん、ロブショットもやさしく実現することができます。



トウ側が高い形状と、フルスコアラインにより、右の写真の矢印のように、フェースを斜めに使うイメージが出やすく、ロブも容易に

## ■バックフェースも高重心を求めた形状に

バックフェースも特徴的です。キャビティバックのように広く窪ませたようなスタイルとなっている一方、トウ側上部のシェブロンマークが入れられた部分は、肉厚な部分を広く設けることで高重心化と、さらなるスピン性能向上に貢献しています。また、トウ側上部にかけて大きくなった形状により、ヘッド自体の慣性モーメントが大きくなっているため、バンカー等でもフェースを開いたままオートマチックにボールをヒットしていくことが可能です。構えた際にトップブレードが厚く見えすぎないよう、エッジ部分には丁寧な面取り処理を施し、シャープな見た目も両立しています。




バックフェースをキャビティバックのような形状にしつつ、トウ側上部を重くして高重心化

厚みのあるトウ側上部

## ■OPUS SPウェッジ同様、ヘッド内に「空間」を設置

「FULL TOE SPウェッジ」では、ヘッド内部にも大きなポイントが隠されています。名前にあるSPからも想像できるように、OPUS SPウェッジと同様、フェース面とバンス部分の間に、スピンポケット（Spin Pocket）と呼んでいる空間を内蔵しています。こちらもヘッドの高重心化を促すもので、スピン量の増大をもたらします。なお、「FULL TOE SPウェッジ」においては、溝などの処理もOPUS SPウェッジと同じものとなっており、17Vグルーブ、少し狭めのピッチ、ディープフェーサーレーザーを採用。タフな状況でも、優れたスピン性能を発揮するようになっています。

## ■ロフトは4種類で、ソールには「J」グラインド

「FULL TOE SPウェッジ」のロフトラインアップは54、56、58、60度の4種類で、すべてにJグラインドが採用されています。「J」グラインドは、トレーリングエッジのトウからヒール手前にかけて一定の小さい幅で面取りを施している一方、ヒールに近い部分では幅が広がり、最後はリーディングエッジ側まで回り込むように大きくバンスを削ったスタイルとなっているものです。フェースを開きやすくすると同時に、バンカーショットなどではバンスもしっかりと威力を発揮する形状です。



トレーリングエッジとヒール側が落とされた形状の「J」グラインド



スピンポケット
※写真はフェースを切断して撮影



FULL TOE SPウェッジ

OPUS SPウェッジ

OPUS SPウェッジと並べると、ヘッドサイズ、形状に違いがあることがよくわかる

## ■他のウェッジとの比較

「FULL TOE SPウェッジ」は、前述のように、フェースを開いて使う際にも性能を発揮しやすくなっており、その点がキャロウェイの他のウェッジとは異なります。アプローチで高い球を多用するゴルファーには、よりふさわしい設計のクラブであり、ラインアップが54度からとなっているのは、それが理由です。また、フェース面のテクノロジーやスピンポケットを搭載している点はOPUS SPウェッジと同様ですが、OPUS SPウェッジよりもヘッドが大きいため、スクエアに構えた場合でも、より安心感を与えてくれるモデルになっていると言えます。

Press Release
報道関係各位

2026年10月23日
キャロウェイゴルフ株式会社
callawaygolf.jp

## 【FULL TOE SPウェッジ スペック】

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ヘッド素材 / 製法 | 軟鉄鍛造フェース＋鋳造ボディ | | | | |
| ヘッド仕上げ | クロム | | | | |
| ロフト角（°） | 54J | 56J | 58J | 60J | |
| バンス角（°） | 10 | 10 | 8 | 8 | |
| クラブ長さ（インチ） | 35.375 | | 35.125 | | |
| ライ角（°） | 64.0 | | | | |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| ラインアップ | [A](S) | ○ | ○ | ○ | ○ |
| バランス | [A](S) | D3 | | | |
| クラブ重さ | [A](S) | 約455g | | 約458g | |

[A] N.S.PRO 950GH neo (S)　1本 ¥31,900 (税抜価格￥29,000)




○：通常在庫　＊左用モデルの設定はありません
＊Assembled in China / Japan / Vietnam

GRIP：Callaway Tour Velvet 360ラバー バックライン無し
[A]シャフト装着：約50g,口径60

